

アモール訪問看護リハビリステーション越谷における

新型コロナウイルスへの対策

アモール訪問看護ステーション越谷では、これまでも健康管理、清潔保持に努めておりましたが、この度の新型コロナウイルスの流行を受け、以下のように職員のさらなる感染防止の徹底を行っていく所存です。ご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

スタッフの対応

- スタッフ全員、毎日検温を行います。37.5℃以上の発熱やのどの痛み、咳、だるさといった症状が少しでもある場合は、新型コロナウイルス感染症の診断がつかなくても自宅待機とします。
- スタッフは訪問前後で手洗いを徹底します。必要時は、手袋を装着しその後の手洗い、手指消毒を行います。（使用したペーパータオルやアルコール綿、手袋などは訪問宅または訪問施設にて破棄をお願いします。）
- 勤務時間は全職員マスクを着用します。
（利用者様やご家族様に 37.5℃以上の発熱やそのほかの症状があり、医師より感染防止対策の指示がある場合は、マスク、感染防止ガウン、めがね等を着用してケアさせていただくことがあります。）
- 研修会を含め、多くの人が集まる会への参加はしません。必要時は、感染予防対策を行います。また勤務以外での不要不急の外出は控えるように指導しています。
- 訪問時、飲食をすることを禁止します。
（お気持ちでお茶を出してくださる方もおられますが、勤務中の飲食は固く禁じておりますのでお断りさせていただきます。）

ご利用者様・ご家族様へのお願い

- スタッフは、訪問前にご利用者様・ご家族様が発熱などの症状がないか確認させていただきます。
- ご利用者様が37.5℃以上の発熱があった際や新型コロナウイルス感染症を疑われた場合は、主治医に報告し、主治医の指示によってはいつも行っているケアの中止や短縮、ケア内容の変更を行うこともあります。また、ご本人やご家族にマスクの着用をお願いすることがあります。
- ご家族様に発熱等の症状がある場合は、ご利用者様の看護やリハビリを実施している間は、別室にて待機していただきますようお願いいたします。
- 厚生労働省作成の別紙「感染症対策へのご協力をお願いします」等をご参考にしていただき、ご協力をお願いいたします。

※ 以上の対応のため、急な担当変更や時間変更をお願いすることがあると思いますが、皆様の安全と感染拡大防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。